

2017年6月1日

報道関係各位

グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）第2期への資金拠出について  
－ 開発途上国に蔓延する感染症の治療をめざして －

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：三津家 正之）は、公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（Global Health Innovative Technology Fund、以下「GHIT Fund」）のグローバルヘルスに貢献するという趣旨に賛同し、活動第2期となる2018年度から2022年度までの5年間に対し、総額1億円の資金拠出を行いますので、お知らせいたします。

GHIT Fundは、マalaria、結核、顧みられない熱帯病等、開発途上国の人々を苦しめる感染症に対する新薬創出を促進するために、日本発の官民パートナーシップとして2013年に設立されました。日本の製薬企業などが保有する高い科学技術の知見を活用した新薬研究開発力によって、グローバルヘルスに対する日本の国際貢献の強化をめざしています。

当社は、GHIT Fundの第1期（2013年度から2017年度）の活動に対し、4,000万円の資金を拠出いたしました。

また、当社は2015年5月に、GHIT Fundを通して、抗マalaria薬の研究機関であるMedicine for Malaria Ventureに対し、当社の医薬品化合物ライブラリー（5万化合物）を提供し、3種類の有望なヒット化合物を同定することができました。引き続き、新しい抗マalaria薬候補化合物の創製に向けて共同研究を進めてまいります。

田辺三菱製薬は、GHIT Fundへの参画を通じた開発途上国の感染症治療への貢献をはじめ、世界の人々の健康に貢献していきます。

以上

« 本件に関するお問い合わせ先 »

田辺三菱製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6205-5211